

## 有馬富士公園におけるギングチバチ科 4 種の採集記録

上森教慈

記録の少ないギングチバチ科アリマキバチ亜科 Pemphredoninae のハチ 4 種を三田市有馬富士公園にて採集したので報告する。解説は寺山・須田, 2016 より抜粋。

### 1. シロシタイスカバチ *Passalocerus insignis* (Vander Linden, 1829)



1 ♀, 15. VII. 2017, 筆者採集

メスの体長は 5.5-6mm. 朽木に主に営巣し, アブラムシ類を狩る. 公園内の朽木に飛来したところを採集した. 県内からの記録は確認できなかった.

### 2. アバタアリマキバチ *Pemphredon dirrvillae* Iwata, 1933



1 ♂ 1 ♀, 15. VII. 2017, 筆者採集

体長 6-8mm. ウツギやニワトコ等の髓や枯れ木に営巣し, アブラムシを狩る. 公園内の朽木に飛来したところを採集した. 県内では神戸市北区藍那から記録がある (吉田, 2002).

### 3. コウライヨコバイバチ *Psen koreanus* Tsuneki, 1959



1 ♀, 15. VII. 2017, 筆者採集

メスの体長は 12-14mm と大型. 有馬富士へ登る途中の小道をスウィープすることで得られた. 県内からの記録は確認できなかった.

### 4. ヤマトマエダテバチ *Psenulus pallipes* (Panzer, 1798)



4 ♀, 15. VII. 2017, 筆者採集

体長 5.5mm. 本州では普通種である. ススキの枯れ茎などに営巣し, アリマキを狩る. 有馬富士へ登る途中の小道をスウィープすることで得られた. 県内では氷ノ山から記録がある (常木, 1969).

いずれのハチも体サイズが小さく黒色で野外では目立たないため, 一般には報告されにくいと考えられる.

#### ○引用文献

- 常木勝次, 1969. 氷の山のアナバチ科追加. 生物研究 (福井), 13 (3/4): 64.  
寺山 守・須田博久 (編), 2016. 日本産有剣ハチ類図鑑. v-xxxvi + 735pp. 東海大学出版部. 神奈川.  
吉田浩史, 2002. 神戸市北区藍那のハチ類相 (2) 有剣類. きべりはむし, 30 (2): 44-45.

(Kazushige UEMORI 九州大学農学部)